学校番号	1013

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編　詳解地理Ｂ（二宮）、基本地図帳（二宮）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地理は「系統地理」および「地誌」からなります。いかに地理に関する理論・知識に長けていたとしても、実際の世界のありように即して考えなければ「地理的考察」とはいえません。「系統地理」、「地誌」の両方を学習することで地理的考察力を養ってほしいと思います。

２　学習の到達目標

・現代世界の地理的な諸課題を、地域性を踏まえて考察する。
・現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的な諸課題に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の地理的な諸課題を考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地図や統計などの諸資料を収集し、現代世界の地理的事象を追究する技能を身に付けている。	現代世界の地理的な諸課題についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート レポート	定期考査 ワークシート レポート ノート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1学期</td><td>資源と産業</td><td>・農林水産業
・食糧問題
・エネルギー・鉱産資源
・世界の工業
・第３次産業
・通信・交通
・現代世界の貿易と経済圏</td><td>
○

○

○</td><td>○

○
○

○
</td><td>
○

○
○

○</td><td>○

○

○
</td><td>a:世界の産業・技術の変遷、地域ごとの特徴に関心をもち、自然環境との結び付きや日本とのかかわりを意識しながら、意欲的に追求している。
b:世界の産業・技術がもたらした利点・問題点などについて多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。
c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。
d:世界の産業・技術の変遷、地域ごとの特徴を理解し、その知識を身に付けている。</td><td>定期考査
ワークシート</td></tr>
<tr><td>人口・村落・都市</td><td>・世界の人口
・人口問題
・村落と都市
・都市・居住問題</td><td>
○

○</td><td>○

○
</td><td>
○

○</td><td>○

○
</td><td>a:世界の人口の様相を理解し、それにより生じた諸課題に関心をもち、その解決に意欲的に取り組んでいる。
b:世界の人口、都市に関する諸課題について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。
c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。
d:世界の人口、村落・都市の様相の特質を理解し、その知識を身に付けている。</td><td>定期考査
ワークシート</td></tr>
</table>

2学期	さまざまな地図と地理的技能	・地理情報と地図 ・地図の活用と地域調査	 ○	 ○	○ ○	○	a:身近な街の自然・歴史・産業などに関心をもち、設定された主題について適切な調査手法を用いて意欲的に追究しようとしている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。 c:設定された主題について、考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:設定された主題にかかわる地図、その他の地理情報に関する知識を理解している。	ワークシート レポート
	自然環境	・世界の地形 ・世界の気候 ・日本の自然と人々の生活 ・環境問題	 ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ 	○ ○	a:世界各地にみられる地形・気候などの自然環境に関心をもち、それらの成因、人々のくらしへの影響などについて意欲的に追究している。 b:世界の地形・気候・環境問題の要因・影響などについて多面的・多角的に考察し、結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:世界の地形・気候、それに根ざした人々のくらし、生じる問題を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
3学期	生活文化、民族・宗教	・世界の衣食住 ・民族と宗教 ・現代世界の国家 ・民族・領土問題	○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ 	 ○ ○ ○	a:世界のくらしの多様性を理解し、その営みの特質に関心をもち、多様性を生んだ背景などについて意欲的に追究している。 b:世界のくらしの多様性と民族・宗教・国境をめぐる諸課題について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現しようとしている。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:世界のくらしと民族・宗教・国境をめぐる諸課題について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。